



たまき 社協だより

2020.2 No.73

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876-1
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>
E-mail tamasya@amigo2.ne.jp

玉城町社協理念 ～笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて～

新民生委員児童委員始動・・・・・・・・・・・・・・・・



新しい民生委員児童委員協議会 活動スタート!!

よろしく
お願いします



令和元年12月4日、保健福祉会館ふれあいホールにて、新しい民生委員児童委員及び主任児童委員の委嘱式が行われました。

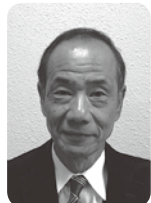
これは、全国一斉改選に伴い、玉城町では民生委員児童委員33名、主任児童委員2名の35名の方々が厚生労働大臣から委嘱され、町長から委嘱状が伝達されました。

地域の身近な相談役、また地域のつなぎ役として、誰もが安心して暮らせる町づくりの一助を担っていただきます。

各地区毎の担当民生委員児童委員の紹介及び職務等については、次のページに掲載しています。

この広報は、社協会費によって発行しております。

外城田地区



浜塚 団地
橋爪 英夫



蚊野、松ヶ原、
野篠
長 弘視



田宮寺
勝田
小林 一雄



蚊野茶屋
ビュアタウン蚊野
釜谷 昭子



玉城苑
西山 定



矢野、積良、
山神
西村 祐子



原
(6～13組)
宗林 誓子



原
(1～5組、14組)
西野 吉彦

田丸地区



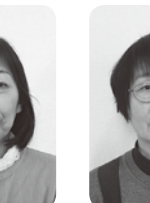
新田町
4・5・6・7・9組
見並留里子



新田町1・2・3・8組、
城東すみれ団地、
サニータウン玉城
岡 照江



栄町1区、
アパート
尾崎 裕美



殿町、板屋町、
萱町
辻 篤子



勝田町
村井 一朗



魚町、大手町
中村 純子



上町、本町、
浦町、三ツ橋
村林 正人



栄町2区、
養殖研
小林多賀男



栄町3・4区
松田 敏己



元町、南新町
中西 一美



西世古、朝久田、
ホームタウン上田
山口 幸男



下田辺、城西
田端 佳子



羽根、茶屋
秋山 敏男



第1・2城東団地
尾上 利幸

有田地区



荒子団地、
伊勢団地
小久保安郎



中樂、久保
辻本 愛子



妙法寺、
エバーグリーン玉城
石橋 昭美



岡村、上玉川、
下玉川、平
渡邊加代子



門前、坂本、
日向
青木 保



長更、井倉、
世古
大西多喜子

主任児童委員



北岡 妙子



藤川 和彦



中角、岩出、
ファーストタウン中角
岩崎 正



小社、曾根、
山岡、昼田
中村 茂子



岡出、富岡
清水 まみ



宮古
世古 隆司



公園通り
藤田 正司

下外城田地区

民生委員児童委員とは

地域住民の立場にたって、地域の福祉を担うボランティアです。

厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。給与の支給はなくボランティアとして活動しているもので、任期は3年です。

地域を見守り、地域住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役です。

担当地区において高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。介護の悩み、失業や経済的困窮による心配ごとなどさまざまな相談に応じます。内容に応じて必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役になります。

主任児童委員とは

子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。(担当区域はもちません) 児童福祉関係機関と区域担当民生委員児童委員の連絡役となり協力・活動を行っています。

こんな活動をしています。

事務局を社会福祉協議会に置き、主に次のような活動をおこなっています。

- 定例会 月1回
- 心配ごと相談 毎月10日・30日
- 赤い羽根街頭募金 10月1日
- あいさつ強化デー 毎月第3火曜日
- 下校時安全パトロール
- 歳末安否確認事業「歳末まごころ弁当」配食
- 生活福祉資金・町世帯更生資金貸付事業の相談支援
- 一人暮らし高齢者への支援・見守り
 - ・ほのぼの便(絵手紙)訪問配布
 - ・交流事業への協力
- 敬老祝金配布事業
- 保育所・小中学校訪問
- その他、各関係機関との連携・協働及び各行事等への参加
- 行政などの依頼に基づく担当区域内の高齢者世帯の状況調査などへの協力

地域の住民の方が安心して生活できるまちづくりのために、さまざまな取り組みを行っています。

「福祉協力員」が委嘱されました

任期：令和元年12月1日～令和4年11月30日

民生委員児童委員を経験された方々が玉城町社会福祉協議会会長から委嘱を受け、福祉協力員となっていました。3年の任期となります。

福祉協力員とは

民生委員児童委員と連携を密にしながら、地域住民と共に福祉の

- まちづくりを推進し、主に次の活動を中心に行っています。
- ①属する地区の実情の把握と見守り活動
 - ②地域におけるネットワークづくりの推進
 - ③災害時の安否確認の協力
- 福祉協力員の方々は、次のとおりです。

氏名		地区	
水谷 きよ	原	田丸地区	
東出 孝幸	矢野	外城田地区	
大西 清	積良		
北 美知子	玉城苑		
藤川 幸子	蚊野茶屋		
中村 榮子	蚊野		
前田 圭枝	魚町		
太田 弘	勝田町		
森 康生	殿町		
幸堀 豊	栄町1区		
松田 好洋	新田町		
山本 初予	新田町		

氏名		地区	
松井 八重子	下田辺	田丸地区	
前川 嘉宏	西世古	田丸地区	
穂積 和子	南新町	田丸地区	
風口 千早	長更	有田地区	
植村 哲雄	世古	有田地区	
北岡 輝子	坂本	有田地区	
山路 典茂	日向	有田地区	
福本 充	宮古	有田地区	
中野 茂	岡出	有田地区	
藤本 豊	小社	有田地区	
中山 千賀子	山岡	有田地区	
堀川 美子	と連携	下外城田地区	

元気ですたまき委員会 活動報告

地域福祉座談会

秋も深まる11月16日（土）に、玉城中学校体育館にて、中学2年生とボランティアや地域の方々の総勢約220名で、地域福祉座談会をおこないました。昨年に引き続き、講師に手話シンガーソングライターのyokkoさんをお招きし、手話を用いた素敵な歌を聞かせていただいたり、実際に声が出なくなった自身の体験や、その時感じた想いをお話いただきました。歌は耳が聞こえる人だけが楽しめるものでしょうか？

空気を打つ鼓動・振動、テンポに合わせ輝くスポットライトの光など、感じれるものはたくさんあります。聞こえないからわからないという先入観を、知らず知らずのうちに持っていることに気づかされるお話を聞かせていただきました。

その後6〜7人のグループにわかれ、それ



yokkoさん

ぞれのグループで手話自己紹介をしたり、福祉や障がい、また、それぞれの生活のことなどいろいろな話し合いました。

座談会終了後のアンケートや、中学生の感想文からも、「耳が聞こえないことが、かわいそうと今まで勝手に思い込んでいた」「初めて手話に触れた。もつと福祉について知りたい」等の意見があり、参加した方々の心に深く響く座談会となりました。



座談会の様子

玉城町社会福祉協議会では月に1回、気軽に手話に触れる「手話っち力フェ」を開催しています。今回の地域福祉座談会には手話っち力フェの参加者にも多数参加いただきました。手話っち力フェはどなたでもお気軽にご参加いただけます。

手話っち力フェに興味のある方は玉城町社会福祉協議会のホームページで開催日をご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。

玉城町のいいところ

トレイルウォーキング

玉城町には素晴らしいところが多くありますが、それを再認識し、郷土への想いを深め共有し、世代を超えて交流することを目的に、今回は「元気ですたまき体操」の歌詞にもある「的山」で11月30日（土）にトレイル（未舗装の遊歩道）ウォーキングを開催しました。



的山道中

小学生高学年から80歳までと年齢も幅広く33名の参加がありました。3つのグループにわかれ、安全第一に、お話しにも花を咲かせながらトレイルウォーキングを楽しみました。

途中、地元在住の大北幸松様のご協力のもと鴨神社に立ち寄り色々説明をしていただきました。



鴨神社

この的山の道中にある鴨神社は内宮の摂社であり、神宮125社の中では最難所と言われているそうです。山奥にこんな立派な神社があることを、知らなかった方々はみな驚かれています。

たどり着いた頂上、的山公園では、玉城町を一望できる絶景の風景がお出迎えしてくれました。改めて的山の素晴らしさを認識することができ、また参加された方々との交流も深まり、充実した一日となりました。



的山公園にて

福祉共有

楽笑会

地域で楽しく笑顔の交流会

お一人暮らしの高齢者を対象に、世代間交流として各学校区ごとに開催しています。（下外城田小学校は7月に開催しました）

楽笑会 in 田丸小（参加者97名）

10月1日、田丸小学校4年生61名が高齢者を出迎えてくれました。子どもたちによる歓迎の歌から始まり、その後、トランプや将棋、駒回し、魚釣りゲームなど10のゲームコーナーを子どもたちが用意し、高齢者の方々がそれぞれ回って交流を楽しみました。また、ゲームに参加すると、子どもたちから手作りの参加賞のプレゼントがあり、高齢者の方からは「生きている限り参加したい」と大変喜ばれていました。



魚釣りゲームの様子

楽笑会 in 外城田小（参加者67名）

外城田小学校では10月25日に、6年生41名が、授業の中でも取り

組んでいる、抹茶のおもてなしをしてくれました。本格的なおもてなしに参加された高齢者もびっくり。その後は子どもたちが社会見学で体験した平安時代のゲーム、盤すごろくを楽しみました。普段の取り組みの中での交流ということもあり、子どもたちも緊張せず交流を楽しんでいるようでした。



抹茶のおもてなし

楽笑会 in 有田小（参加者47名）

11月22日、有田小4年生の31名が、文化祭でもおこなった劇を披露してくれました。元気いっぱいなその姿を、優しいまなざしで見守る高齢者の方々の姿が印象的でした。その後、各グループに分かれておこなったトランプやカルタなどのカードゲームは大いに盛り上がり、終始楽しく笑顔が絶えない交流会となりました。



劇の披露

防災体験教室

外城田小学校、下外城田小学校それぞれ4年生の親子行事の中で、防災ボランティアのご協力のもと、防災体験教室をおこないました。

外城田小学校（4年45名＋保護者）

防災ボランティアが外城田小学校で防災教室を行うのは初めての試みでした。

大きな震災では窓ガラスが割れたりします。たいていの人は自宅の部屋の中では裸足か靴下の方が多いと思いますが、ガラスが割れた中を歩けばケガをし、その足での避難はさらなる危険を伴います。そこで、身近な物：新聞紙でスリッパ作りを親子で体験しました。割った卵の殻の上をまず、素足で歩き、その後、作った新聞紙スリッパを履いて歩き比べました。素足では痛みを伴いますが、新聞紙で作ったスリッパでは痛みはなく、その効果に皆感心している様子でした。ま



卵の殻の上を歩く様子

た、風呂敷の有効活用方法などを親子で学びました。

下外城田小学校（4年26名＋保護者）

下外城田小学校での開催は今年で6年目となり、新聞紙スリッパ作り・風呂敷活用に加えて、災害時の非常食作り（ビニール袋でご飯炊き）やロープワーク体験をおこないました。台風や川の氾濫などの水害は、ある程度事前に起こることが予測できますが、地震は予測ができません。起きた瞬間に大災害になります。それ故に、常日頃からの備え、また、防災意識を持ち続けることが大切です。災害が起こらないことは良いことですが、災害が起こらなければ防災意識は低下しがちです。



ロープワーク体験

町内各小・中学校の授業や親子行事などの取り組みの中で防災について検討される際は防災ボランティアをぜひご活用ください。お問合せは玉城町社協ボランティア担当までお問い合わせください。

赤い羽根共同募金

ご協力のお礼

今年も10月から各自治区をはじめ、職場などから赤い羽根共同募金・歳末募金活動への協力を賜り、ありがとうございました。
皆さまからの温かいご支援・ご協力のもと

1,629,579円

(12月27日現在)

が、寄せられました。本当にありがとうございました。

なお、ご協力いただいた募金は、県共同募金から配分金として還元され、玉城町の地域福祉事業に役立たせていただきます。

なお、赤い羽根共同募金の運動期間は厚生労働大臣からの告知により、10月1日から翌年の3月31日までの6か月間とされています。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



共同募金の様子

歳末街頭募金

歳末まごころ弁当のお届け

12月21日には、町内の各ボランティア団体による歳末街頭募金運動を、味工房アグリ、グッデイ、Aコープの町内3カ所で開催しました。

皆さまのご協力のもと、
23,563円の温かいご協力・ご支援をいただきました。

これは歳末に独居高齢者の方へ、まごころ弁当をお届けするのに全額使用させていただきまし

た。そして年の瀬迫る12月30日、民生委員児童委員の方々、まごころ弁当希望者146名に年末の安否確認を行いながらお届けいただきました。

歳末街頭募金にご協力いただいたボランティア団体

はな♪はな♪おはなし会、サポータさくら、悠ゆう塾、絵手紙サークルゆずりは会、玉城町防災ボランティア、虹の会、おもちゃ病院、マジックふらわあ



まごころ弁当のお届け

老人クラブ連合会

恒例の門松作り

12月21日、保健福祉会館入口の門松作りが行われました。寒い中、老人クラブ連合会の方々により、立派な門松を作っていました。会員の皆さまありがとうございました。



老人クラブ連合会の皆さん

全国社会福祉協議会

会長表彰

令和元年11月22日、東京都港区のメルパルクホールで、全国社会福祉大会が開催され、民生委員児童委員功労の表彰を松田敏己様(栄町3・4区)が授与されました。



松田敏己 様

令和2年度ボランティア活動保険加入手続きが始まります

ボランティア活動中のさまざまな事故によるボランティア活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険です。玉城町ボランティアセンターでは、ボランティア活動に参加される方にご加入いただくように推奨しています。

ボランティア活動とは、自発的な意思により活動するもので、他人や社会に貢献し、無償の活動を指します。小・中学生でも加入できます。

また、活動場所までの往復や活動のための学習会なども対象になります。日本国内での被災地支援に行かれる場合にも、加入が必要となります。補償期間は、4月1日から翌年3月31日までとなり、途中加入においても3月31日までとなります。

手続きは、社会福祉協議会窓口で所定の「加入申込書」をご記入いただき、保険料を添えてご提出いただけます。安心して活動に参加でき、周りや自分のためにもご加入をお願いします。

なお、ボランティア団体に

プラン	基本タイプ		天災タイプ	
	Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
保険金額				
死亡保険金	1,040万	1,400万	1,040万	1,400万
入院保険金日額	6,500	10,000	6,500	10,000
通院保険金日額	4,000	6,000	4,000	6,000
地震・噴火・津波によるケガ	×	×	○	○
賠償責任(限度額)	5億	5億	5億	5億
保険料	350	510	500	700

単位:円

プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金額		
死亡保険金	1,040万	1,040万
入院保険金日額	6,500	6,500
通院保険金日額	4,000	4,000
地震・噴火・津波によるケガ	×	○
賠償責任(限度額)	5億	5億
保険料	350	500

単位:円

令和2年度からの変更点

ボランティアの増加とともに事故の発生も増加する中、保険料を据え置きながら制度を維持するため、これまでの4プランが左記のように2プランに整理されます。

玉城町シルバー人材センター

あなたの知識と経験をシルバー人材センターで活かしてみませんか?

人材センターでは、高齢者の積極的な就業促進を行い、活動に喜びや生きがいを感じ、健康な体を維持していくことを目的にセンター運営を行っています。

入会資格

玉城町に住んでいる概ね60才以上の方で、健康で働く意欲があり、センターの趣旨を理解し賛同できる方

入会方法

玉城町社会福祉協議会までお越しいただき、登録用紙のご記入をお願いいたします。ご来館いただける際は、人材センター担当までご一報ください。

配分金

就業した内容により、配分金という形で支払われます。(作業内容によって異なります)



事業者大募集!

玉城町シルバー人材センターで活かしてみませんか?

お問い合わせ

玉城町シルバー人材センター
☎ 58-6915

現在、特に左記の作業を行っていただく方を募集しています。

しごとの内容	就業場所	日数	対象
清掃・洗濯作業	玉城町内施設	1か月に10日程度	女性の方
草取り作業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性
草刈り作業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性
剪定作業	玉城町内	月によってかわります	男性・女性

三重県社会福祉協議会 会長表彰

令和元年10月16日、県総合文化センターで三重県社会福祉大会が開催され、永年の社会福祉功労を称え、次の方が表彰されました。

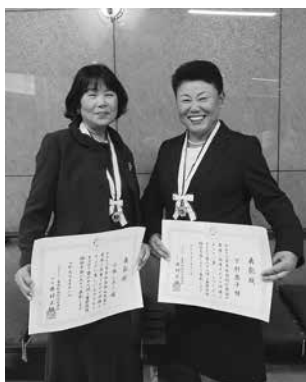
福祉施設功労者

玉城町立外城田保育所

下村 恵子 様

玉城町立有田保育所

小林しのぶ 様



右 下村 恵子 様
左 小林しのぶ 様

感謝状(社会福祉協働団体)

絵手紙サークル ゆずりは会 様



絵手紙サークル
ゆずりは会 様

～ 第18回 玉城町社会福祉大会 ～

日時 令和2年2月11日(火・祝) 9:00～12:00
場所 玉城町保健福祉会館ふれあいホール

第1部

9:00～ 式典

- 顕彰(社会福祉の増進に貢献された方または団体)
- 福祉の作文・標語表彰・発表
- 福祉協力校の発表

第2部

10:30～ 講演会

音楽工房「夢のかぼちゃ」 長島 りょうがん 氏

演題 「そっとやさしく」



講師プロフィール

三重県熊野市出身。中学校体育教師の後、文部科学省指導主事、国立教育政策研究所では調査官として全国を行脚。人との出会いの中で多くを学び感動をもらう。三重では三重県教育委員会、三重県生涯学習センター、三重県立熊野少年自然の家で勤務、三重大学、三重短期大学でも教鞭をとっている。現在、三重県生涯学習センター所長、三重県教育委員として、審議会や講演等に精力的に活動。手作りの歌と話をとおした人権ライブキャラバンを全国各地で開催し、忘れかけている人の温かさを語り続けている。

その他

- 福祉協力校の活動発表
- 障がい者福祉施設製品販売

主催 玉城町社会福祉協議会 **共催** 玉城町教育委員会 **後援** 玉城町

壊れたおもちゃ直します！

子どもたちの大切にしているおもちゃが壊れて、家のおもちゃ箱に眠ったままになっていませんか？どうぞお持ちください。また子供たちと一緒に遊べるよう診察と治療を行います。

【開設日】 毎月第2土曜日 10:00～15:00

【場所】 玉城町保健福祉会館

【修理費】 無 料 (部品代が発生した場合はご負担願います)

受付をお断りするもの：TV ゲーム、DSなどの電子製品、家電製品(ラジカセなど) ボランティアでは、手の付けられないものは受付でお断りする場合がございます。

また、一生懸命修理したが、直らないものや持ってきた時より壊れてしまう場合もございますのでご了承ください。

おもちゃドクター大募集！

一緒におもちゃ病院を運営していく仲間を募集しています。資格や免許は必要ありません。

子どもの笑顔が大好きな方、モノづくりが好きな方にはぴったりのボランティア活動です。

興味のある方は、玉城町社会福祉協議会 ボランティア担当までお問い合わせください。



～ 身近な社協相談窓口ご案内 ～

心配ごと相談(予約不要)

日時 毎月10日、30日 13:00～15:00

場所 玉城町保健福祉会館にて

相談員 民生委員児童委員、人権擁護員、行政相談員

玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

・ホームページ <http://tamasya.or.jp/>

・フェイスブック 覗いてみてください(^o^)/

ご寄附・寄贈ありがとうございました(10月～12月)

ご寄附 元気バス募金箱	107,313円
UAゼンセン ミマス労働組合様	20,000円
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 玉城工場様	196,642円
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 玉城工場労働組合様	59,180円
株式会社玉城(グッディ玉城店)様	500,000円
寄贈 大内千晴様	タオル他
中郷 徹様	介護用品
匿名様	ノート
匿名様	食料(非常用)

毎月第3火曜日はあいさつ強化デー 家庭・地域・学校・職場 いつでも・どこでも・だれとでも あいさつの輪を広げていきましょう。